

『畜産業振興事業の実施のために独立行政法人農畜産業振興機構からの補助金の交付により造成した基金の管理に関する基準』に基づく報告・公表資料

1. 基金の基本的事項（平成30年度）

基金の名称	融資準備財産（生産者積立金融資事業）
法人名	一般社団法人全国肉用牛振興基金協会
基金額（機構補助金等相当額）	5,202百万円（5,202百万円）（平成30年4月1日現在）
基金事業の概要及び目標	肉用子牛価格の異常低落により、生産者積立金に不足を生じた場合に、都道府県肉用子牛価格安定基金協会（指定協会）に対し必要となる資金に充当するための資金を無利子貸付けすることにより、肉用子牛生産者補給金制度の健全な運営を図る。
基金事業を終了する時期	平成30年度
給付対象となる事務又は事業の採択に当たっての申請方法、申請期限、審査基準、審査体制	肉用子牛生産者補給金制度特別強化対策事業実施要綱及び生産者積立金融資事業資金貸付規程に基づき都道府県指定協会からの申請を受け付け、審査等を行う。

2. 見直し結果（平成30年度）

項目	講ずる措置		
実施した見直しの概要	今後とも基準に適合するよう事業を実施		
基金事業実施時期	平成30年度まで（貸付期間は平成38年度まで）		
収入・支出等 （平成29年度実績）	①期首残高	5,204百万円	
	②収入	運用益	1百万円
		合計	1百万円
	③支出	事業費	百万円
		管理費	3百万円
その他		百万円	
合計		3百万円	
	④期末残高（①+②-③）	5,202百万円	
交付決定等実績 （平成29年度実績）	交付決定件数 0件 交付決定額 0円		
基金の保有割合	算出した保有割合は0.8であった。算出に用いた方式及び数値については以下のとおりである。		
基金の保有割合の算出	<p>（算出に用いた方式）</p> $\text{保有割合} = \frac{\text{直近年度末基金残高}}{\text{貸付残高} + \text{貸付見込額} - \text{回収見込額} + \text{管理費}}$ $= \frac{5,202\text{百万円}}{(0\text{百万円} + 5,915\text{百万円} - 0\text{百万円} + 3\text{百万円})}$ <p>（算出に用いた数値）</p> 直近年度末の基金額：5,202百万円 貸付残高：0百万円 事業完了までの貸付見込額：5,915百万円 回収見込額：0百万円 事業完了までに必要な管理費：3百万円		
使用見込みの低い基金等	使用見込みの低い基金等の該当の有無	無	

の取扱いの検討結果

(使用見込みの低い基金等に該当する場合の検討の結果)